

市原市は、市外や県外など遠方に住む人にも市職員として働く魅力を知ってもらおうと、メタバース空間を活用した初の採用説明会を27日に開く。

市原市あす締め切り

市はこれまでも採用説明会でZ o o mを使用し、市外・県外からも参加できるよつにしてきたが、説明が一方方向になる傾向があり、参加者と十分にコミュニケーション

採用説明会、メタバースで

ーションできない課題があった。今回は、千葉商科大とNTT東日本と連携し、初めてメタバース空間を活用。アバター機能を使用して気軽に参加してもらい、市職員と双方向のコミュニケーションをするのが狙い。

メタバース空間はNTTコノキューが提供する仮想空間プラットフォーム「D O O R」を活用する。専用アプリが不要で、ブラウザでアクセスできるのが特

初活用、県外者も対象に

徴。メタバース空間には事務職、土木職、保健師職、消防吏員の仕事を紹介する市職員のアバター1人ずつを配置し、説明などを行う。

定員は40人（事務職、土木職、保健師職、消防吏員先着各10人）。27日の午後には、Z o o mを利用したオンライン形式の説明会も開催する。申し込みの締め切りは24日正午。詳細は市の公式サイトから。

『千葉日報』2024年5月23日付2面